

箕輪町第5次振興計画

区の将来像 実績シート

令和4年度

区名: 沢

キャッチフレーズ: 歴史と伝統を受け継ぎ 次世代の若者が育つ 沢

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>自然に対話が生まれ、次世代が育つ機会をつくるため、これまでも常会等で続けてきた話し合いの場を大切にします</p>	<p>○「広報さわ」を4月と12月に発行。また区の行事の実施状況を収めた写真の一覧を前期と後期の2回発行し、区民との繋がりを強める広報活動を行う。 ○各サロン、サークルへの区から補助金を継続し交流の場、生きがいづくりを広める。 ○常会などで開催する会合や行事等話し合いの場を大切にし絆を深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷料金のコストダウンにより区の情報より多く区民に伝える広報活動が可能になった。 ・コロナ禍により予定していた日程で活動ができなかった。 ・常会主催の行事等もコロナ禍のため紙レベルでの決裁となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種行事が復活しつつあるので「広報さわ」の発行と共に行事写真集の発行も。 ・また、ドローンにより撮影した動画を区民に提供し話題のネタとする。
<p>年齢や性別にかかわらず、活動には区民全員が参加できるよう工夫します</p>	<p>○区民大運動会、区民文化祭、納涼祭、区民ハイキング等を実施し、子供からお年寄りまで、周りに声を掛け合い気楽に参加し楽しめる企画と環境をつくっていく。 ○高齢者を尊び長寿を祝い、慰労と交流の場として「尚歯会」を開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため飲食を伴う行事は取り止めて、納涼祭では打上花火の鑑賞、文化祭では各人の作品の展示物の鑑賞とした。 ・尚歯会も対象者に記念品をお配りするにとどめた。 ・コロナ禍でも災害対策は必要と判断し区民対象の防災講演会を開いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ではあるが、出来る範囲で行事を計画してほしい。
<p>高齢化や核家族化が進んでも区や常会との関わりを保つため、役員業務や共同作業等の負担軽減など、新たな仕組みを検討します</p>	<p>○自主防災組織を充実し、安否カードにより災害時の安否確認や要支援者の避難支援体制等を確立するまた年間を通じて防災に対する意識の高揚を図る。 ○全戸対象で「支え合いアンケート」を実施し、要支援者の支援(ゴミ出し、雪かき、草取り等)を行う ○常会の規模等の見直しを進め、役員の負担軽減を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区自主防災計画を町に提出する。 ・年間防災計画に基づき、各家庭での防災に関する提案を受け付ける。 ・常会の再編を提案した。小さい常会は役員が毎年回ってくるため、その対応策としての提案。 ・今年も「支え合いアンケート」を実施、要支援者の支援を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区自主防災組織を常に最新なものに見直す。 ・要支援者の避難支援体制としてマップ上でのマッチングは出来ているが実際の避難先までの避難方法を確立していく。

区名:大出

キャッチフレーズ:全ての世代がここで暮らして良かったと実感できる 大出

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
コロナ禍を考慮した区の活動や対応を考える。区としてやらなくてはならないことを検討して、思い切った精選等により区役員の負担軽減を図ります。また、区内の意思疎通を図っていくためにも、毎月19日の合同会は継続していきます	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の影響で、できなくなった活動の代わりの活動を考えるだけでなく、その活動が地域に暮らす全ての人々にとって必要な活動かどうかを、費用対効果と住民の感情を考えて、検討していく。 ・合同会での組内での意見を大事に受け止め、区民の皆さんが区に入っていて良かったと思える大出区にしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度からコロナ禍での活動削減により、区費の値下げをしてきている。今年も、引き続き削減してきた一方で、できるだけ大勢が集まらないですむような少ない内容の会合は減らし、書面での報告で済ましてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、会合の精選に取り組むと共に、組織のスリム化や区の規約の改正にも取り組んで、少しでも出席しやすい、誰でも参加しやすい区政にしていく。
ひとり暮らしの高齢者への組内での支え合いマップを推進するだけでなく、満足感や幸福感をもった生活ができる仕組みを、コロナ禍で活動が少なくなった公民館活動で考えます	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者にとって、敬老会などをやることだけではなく、日々の生活の中で、うれしかったこと・感動したことを一つでも増やしていけることを考えて実施する。 ・活動の減った公民館活動の中で、一人暮らしの高齢者へ鉢植えの花を届ける活動を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、敬老会やふれあい広場ができなかったが、今年新たに一人暮らしの高齢者への花の鉢植えを民生委員さんと共にプレゼントすることができて、感謝された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会は厳しいが、ふれあい広場から再開して、感染対策に注意して高齢者の福祉向上に取り組む。
子育て世代の夫婦に対して、楽しめる環境の城山公園や平林公園の環境整備を進め、町と協力して大出区への大型遊具の設置を進める。また、空き家を調べ、豊島区との連携で生かしているか町と検討します	<ul style="list-style-type: none"> ・松島、木下、沢と順番に大型遊具の設置を町が進めてきたので、順番的には人口が次に多い大出と要望を出したが、町の予算で切られてしまったので、とりあえずは遊具の設置場所としての高橋神社内の広場の環境整備を行う。また、城山公園の桜の木のでんぐ巣病の対策を進めて公園整備を進める。 ・区独自で空き家調査をして、通学路の安全に対応するとともに、山口地区の状況を豊島区にお伝えするよう町に情報提供をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高橋神社内の広場の整備ができて、広い遊び場ができた。城山公園の桜の木の手入れができて、交通の支障が解消されると共に、公園化が進んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高橋神社への古い遊具の撤去と新しい遊具の設置。城山公園のより一層の公園化の推進。
大人たちから子どもたちに、積極的に「おはようございます」「こんにちは」など、場に合った言葉を声かけして、明るい地域にしていく。子どもたちの気持ちだけでなく、大出地区の一体感を育てます	<ul style="list-style-type: none"> ・区議員から合同会や各種の会合で、明るく挨拶する。 ・朝晩の北小見守りパトロールの皆さんと協力して、挨拶推進の掲示をして、子どもたちから広めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校通学路を中心に、区内に10本の挨拶運動推進の幟旗を設置して、子供から挨拶の響く大出区の推進を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、挨拶運動の推進。

区名:八乙女

キャッチフレーズ:区民の絆が暮らしをつなぐ 心触れ合う 八乙女

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>行事、寺子屋、区史等を通じて区の習わしを後世に伝え、水路橋やグラウンドを維持管理します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・麦刈り・麦こき:6月 ・まんど作り、まんど振り:8月 ・どんど焼き:1月 	<p>麦刈り・麦こき、どんど焼きは、実行できた。 他はコロナ禍において自粛した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・継続開催
<p>八乙女オリンピックに代表されるように、区民全員で参加できる取組を行い、魅力ある区をつくります</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りの実施(4年に1度):8月 ・タイムカプセル掘り出しと新たに設置:8月 ・町内駅伝への参加:9月 	<p>コロナ禍において実施を断念した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来期役員にて検討 ・継続開催予定
<p>高齢者を温かく包み込む活動と、子供たちが安全・安心に過ごせるように公園や通学路を整備し、支援します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おいでなんしょの開催 ・敬老慰安会(打ち人の会のそばふるまい): 秋 ・高齢者の困り事への対応(雪かき等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・おいでなんしょ 2回実施済 (+2月予定) ・敬老慰安会 コロナ禍で開催できず ・高齢者 アンケート実施、支援実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施
<p>みのわメイトを始めとするスマホ利用により、区の情報を発信し、活力ある区を目指します</p>	<p>会合や集会及び区の配布書類で入会を促す 区の状態、情報を発信する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町からの依頼にて入会案内・サポートを実施 ・防災訓練(2月)にて活用予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施

令和4年度 実績

区名: 下古田

キャッチフレーズ: 伝統を育み 子ども大人もみんなが輝く 自然豊かな 下古田

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
区内の資源や耕作放棄地を利活用できるよう、区内の魅力を再発見し、区民で共有します	<ul style="list-style-type: none"> ・犬吠地区のフクロナデシコの面積拡大を図る ・耕作放棄地の発生を防ぐ活動を継続 ・河川に隣接する道路脇の草刈り、展望台、堤、グラウンド周辺の景観維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・フクロナデシコ畑の環境が変わり面積拡大が困難となった ・新たに耕作放棄地は発生無し。今後も町と連携して監視していく ・区の年間作業の中で周辺の草刈り、樹木の枝打ち、有害植物駆除を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・フクロナデシコの現状の面積は継続管理 ・新たに耕作放棄地の発生が確認されたとき、区としても対応を検討 ・引き続き景観維持の活動を継続していく
イベント内容や開催時期の見直し、検討を行いながら行事を継続し、高齢者や子どもも含めた区民の交流機会の維持・創出をします	<ul style="list-style-type: none"> ・マレットゴルフ、駅伝大会、そば打ち大会、ほんだれ様作り等恒例の行事実施 ・コロナ禍での新しい試みとして、区の見所や区民の活動の場を写真で紹介できるような冊子を作り全戸に配布し共用してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほんだれ様、どんど焼きは実施できたが、他は中止となった ・区の見どころや区民活動を冊子にすることは、行事やイベントが中止となり断念。代替えとして、年3回「下古田区たより」を区で活動したことを写真で紹介。A3サイズのたよりを全戸に配布した 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度はコロナが終息に向かい各種行事イベントが実施できる環境になることを期待する
子どもたちへ自然環境の大切さや豊かさを伝える機会を創出します	<ul style="list-style-type: none"> ・アレチウリ、オオキンケイギクの駆除、地域美化活動の継続実施 ・不法投棄パトロールを春、秋に実施 ・区民が多く所有する里山の環境整備に向け町の協力を得て準備を進める 	<ul style="list-style-type: none"> ・アレチウリ駆除は、年5回以上実施 ・オオキンケイギクも1回駆除作業を実施 ・不法投棄パトロールは春と秋に実施 ・町の協力を得て今年度は、区の山林の地図作成に向け準備を進めた 	<ul style="list-style-type: none"> ・アレチウリ、オオキンケイギクの有害植物の駆除継続 ・不法投棄パトロール継続実施
区の事業継続・体制維持のため、区行政のあり方や仕組みを検討します	<ul style="list-style-type: none"> ・「下古田区例規」にある規則、規程等を現代に即応した形に改訂する ・組、班の形態の見直しは数年来継続して検討してきているが、今年も地道に継続していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・「下古田区例規見直し」作業部会を設置して検討改訂し区総会で承認された ・組や班の戸数のアンバランスはあるが現状では運営できている 	<ul style="list-style-type: none"> ・区条例に従い区の運営を継続
一人暮らしの高齢者の安否確認を行います	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の独居者を定期的に訪問、声掛けをしていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛けできない状況の方も見受けられるが、おおむね確認できている 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施

区名：上古田

キャッチフレーズ：皆で一緒に楽しもう！ 上古田

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>人口が減っても上古田ならではのやり方を後世につなぐため、役割や行事等のあり方を検討します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員と連携して「支え合いマップ」を作成し、高齢者世帯へのフォローを行う。(ゴミ出し、雪かき) ・神社例祭のしきたり、準備等について、指導伝承を行う。 ・赤そば花まつりを区として今後どのようにしていったら良いか話し合いを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員と各常会長と連携して「災害時、支えあい マップ」を作成 ・例祭神事に区会議員も参列し経験する ・区議会にて3回話し合いの結果、花祭りには中止と決め、区と公民館の協賛で区民の仲間が打ったそばを区民に食べていただき、区内の写真家の写真も展示した。150名程の参加いただき好評であった 	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合いマップ(雪かき)について、検討する必要がある ・赤そば花まつりの今後どうするか話し合いを要す
<p>区民それぞれのライフスタイルや価値観を考慮しながら区政への関心が高まるよう、参加しやすい行事を目指します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動に積極的に参加し支援、協力を行う。(バスハイク、球技大会、納涼祭、駅伝大会、しめ縄作り、クリスマスリース作り) ・長寿者慰安会に多くの方が参加できるよう企画する。 ・鼓笛隊、子供会、中学生会、長寿会、健全育成会に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防の為公民館行事、長寿者慰安会のほとんどが中止となった。区民相互の親睦を持つ場として新たに「区民の集い」を区と公民館協賛で実施 ・長寿者慰安会の代替えとして、対象者に商品券と紅白饅頭を配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿者慰安会について、対象者が増え、会場の検討が必要
<p>貴重な文化遺産や豊かな自然を有効に活用し、これまでの活動に、団体間の連携や協力等も加えながら、新たな楽しみを見つけます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・区有林塚の見回り実施(協議委員、林野水権管理委員) ・グループ活動において、新たな事業等を発案し実施する。 ・マレットゴルフ場を誰でも使いやすく安全で気軽に楽しめる場として使えるように区、長寿会、有志とで整備を行う。 ・赤そばの会へ積極的に協力を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区有林見回り時にけがが発生してしまった。(今後の見回りコース検討必要) ・山ん田の会の新しい取り組みとして、キノコの原木栽培を実施 ・マレットゴルフ場整備を活性化交付金をいただき、区、長寿会とで3回に分け実施 ・赤そばの会へ区議会全員で販売の協力を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・区有林見回りについて、コースの安全性を考慮
<p>安全で安心して暮らせる区になるよう取り組みます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に必要な備品、非常食等の点検及び補充を行う。 ・区内の危険箇所の洗い出しと対策を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンタッチテント、非常食を購入 ・道路に木の枝が張り出していて、車の通行に影響がある箇所を洗い出し、協力を呼びかけ処理していただいた。(4件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常食や備品等の保管場所の検討必要

区名: 中原

キャッチフレーズ: やさしさが、みんなを家族にできる里 中原

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
小回りの良さやまとまりの良さを活かし、高齢者を支えあう仕組み等を整えます	<p>中原セーフコミュニティ(NSC)に設けた【交通安全】【暮らしの安全対策】を中心として社協・公民館を加えたメンバーにより、若年者、高齢者に加え弱者も含めた、支えあいの地域作りを進める</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.交通安全および通学路の安全対策向上(見守り隊) 2.ふれあいサロン 3.百歳体操 4.ゴミ出し、草刈り、雪かき等の支援 5.助け合いマップ作成 	<ol style="list-style-type: none"> 1.交通安全および通学路の安全対策向上 <ol style="list-style-type: none"> ①PTAと合同でグリーンベルトの設置申請 ②反射タスキの全戸配布 2.ふれあいサロン コロナのため1回の開催に留まった 3.百歳体操 コロナのため1回/週の計画が縮小された 4.ゴミ出し、草刈り、雪かき等の支援 要望者に対して支援を行った 5.助け合いマップ作成 住民台帳を作成し、助け合いマップを作成 	<ol style="list-style-type: none"> 1.参加者のメンバーが固定化されてしまっている。幅広い人の参加できる状況にしたいが難しい 広く参加できる環境を考えて欲しい
区役員の負担を見直すなど、区の役割分担等を検討します	<p>現在、山人足(令和4年度より廃止)春秋の川人足に限定されている区民の賦役を、区役員の作業にも協力してもらい、区役員の作業負担を削減する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.区内の草刈り、公園整備などを区民に分担して取り組んでもらう 2.除草作業、害虫駆除などを区民に分担して取り組んでもらう <p>本年度は実施に向けた叩き台作りの年であり、実施は来年以降</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1.区内の草刈り、公園整備などを区民に分担してもらい取り組みを開始 2.除草作業、害虫駆除などを区民に分担して取り組んでもらう 本年度は草刈り実施までであり、実施計画を作成した 	<ol style="list-style-type: none"> 1.今年の取り組みを来年度も継続 今後通常の業務と出来るか見極めていく 2.草刈り同様に除草作業、害虫駆除などを区民に分担して取り組んでもらう。
子育て世代やお年寄りの世代、在来者(正区)や転入者(準区)など様々な人が集まって、中原の未来を考えます	<p>元々、中原区で生まれ育った人たちと、新しく中原区に入ってきた人たちでは、微妙に(一部は大きく)考え方の違いがみられている。また、男女差、年代の違いによる考え方の違いも大きいことから</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.異なる年代が交流できる場を拡大(ふれあいサロンの活用) 2.新しく入ってきた人たちの、区に対する考え方を吸い上げる 3.女性を区業務に参加してもらえる環境を拡大←女性目線 (本年度は、区役員に女性を起用し、今後も拡充を図る) 	<ol style="list-style-type: none"> 1.異なる年代が交流できる場を拡大 納涼祭やボーリング大会などで、交流を深めたかったがコロナで交流が限定された 2.新しく入ってきた人たちの、区に対する考え方を吸い上げる 意見を募り、返答できる範囲で対応 3.女性を区業務に参加してもらえる環境を拡大 本年度は取り組み出来ず 但し、女性区議員は活躍して貰えた 	<ol style="list-style-type: none"> 1.異なる年代が一緒に交流できる何か新しい交流の機会を設けて欲しい 交流方法や、交流の場の設定 2.納涼祭だけではなく、新しい人も参加し 易い興味を得られる場が必要 3.年代差・男女差 新規入区者など 異なる考え方に体する対処方法

区名:松島

キャッチフレーズ:人や地域の個性を尊重し 未来ある安心と安全の暮らしを創る 松島

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>常会の適正規模化を検討します</p>	<p>①前年度に世帯数の少ない常会から「常会の役員が頻繁に回ってきて心労が絶えない」などの意見があり、前期1/30に世帯数の少ない常会を中心に少子高齢化も含めた意見交換の場を作った。 ②今期は常会の将来像を見据えて検討する場を作り、各々の常会の状況に合わせて検討をして頂く。</p>	<p>① 区では戸数の少ない常会に人口ピラミッドのグラフを見てもらい将来像を描いてもらった結果、令和5年度から通り町1・2が合併することになった。 区が指導的な動きはしないが、今期も戸数の少ない常会には問題提起をしたい。</p>	<p>① 常会や組の古くからの付き合い(義理など)の壁があるし、人間関係のシガラミもある。 超えるべき課題は多い。</p>
<p>災害が発生しても被災者が最少となるように、避難方法と助け合い方法を訓練します</p>	<p>①松島区の避難方法の中心は、個人の安全が確保されたら組の避難所に集合して組の人の安全確保(救助)を行うことにある。訓練では地震災害時と災害予防(水害)時に分けて、一次避難行動の重要性を身に付けてゆく。 ②常会と組の避難地を確認して、災害初期の救助・支援に重点を置く。</p>	<p>① 昨年の総合防災訓練では、松島区独自の訓練を常会単位で行って成果があったので、今年度も行いたい。 ②松島区の避難方法は、「まず組の避難地に集まって顔の見えない人を救助する。」</p>	<p>① 実際の災害の時にも訓練と同じことができるようにすることが課題。 ② 組長、常会長が的確な避難指示ができるか</p>
<p>災害時にコミュニティセンターが避難所になるので、開設訓練を行います</p>	<p>①昨年の8/15は天竜川が氾濫危険水位を超えたので、避難指示が出され避難所を開設したが、今年度は地震災害時を想定した避難所開設訓練を行う。 ②避難所を開設する区議が少数でも、避難所を開設できるように訓練する。</p>	<p>① 避難所開設訓練を行い、いつでも避難者を受け入れられる体制を作る。 ② 現在短期の避難者を想定しているが、避難が長期になった場合のことも考慮して準備を進める。</p>	<p>① 河川の氾濫など時間に余裕のある時は良いが、地震など緊急避難の対応が課題 ② 家が被災して長期避難となった時の体制は？</p>
<p>区議会や関係団体に女性を登用して、女性目線の活動を進めます</p>	<p>①区議員をはじめ、区に関係する仕事で女性に向いている仕事を抽出して積極的に女性登用をする基本案までは作成して検討をした。 ②今期は基本案を具体的な行動に結び付けたい。</p>	<p>① 松島区会議委員は常会からの推薦のため女性登用は難しいが、民生児童委員、日赤十字奉仕団、子供会育成会などのように男性より女性が多い会もある。 ② 区長の権限で、来年度の監査役に女性を指名したことは大きい。</p>	<p>① 仕事によって男女比率はバラツキがあるが、区議員に女性が必要だと思う。 ② 今回監査委員に女性が入ったことは画期的</p>
<p>区と区民のコミュニケーションを密にするために、情報の発信を図ります</p>	<p>①前期11月に「区議会だより」を出して常会に回覧した。今期は3回ぐらい出版して区議会の活動を紹介しコミュニケーションの向上を図りたい。 ②若い人向けにSNSでの情報発信を検討する。</p>	<p>① 4年度は区会議員の仕事を中心に紹介した「区議会だより」を3月、7月、10月、12月に出版した。 ② 地区社協として、生活支え合いと災害時支え合いのチラシを全戸に配布した。</p>	<p>① 「区議会だより」続けたいと思う。 ② 災害時支え合いはマップだけでなく、常にその気持ちを維持できるようにしたい。</p>
<p>町と区と関係団体がもっと連携し「オール松島」で連携強化していきます</p>	<p>①町、区、関係団体、常会の役割をもっとスッキリしてゆきたい。お互いに余分な手間をかけている面があれば改善して、これまで以上連携を図って成果を上げてゆきたい。</p>	<p>① それぞれの場面で、得意な分野で力を発揮していただくようにする。</p>	<p>① 仕事を譲り合わないようにしたい。</p>

区名:木下

キャッチフレーズ:大樹のもとに集い 世代を超えた絆でつながる 木下

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>ご近所付き合いで絆を深め、災害時にも対応できる区を目指します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災訓練への取組み ○敬老会の開催(伊那プリンスホテル9/24) ○つくしの会の実施 ○公民館・育成会活動の実施 ○ふれあいサロンの開催(8カ所) ○環境美化活動、常会単位による土木作業、草刈、河川清掃の実施 ○声かけ、あいさつ運動の推進 ○いきいき百歳体操による健康増進の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度木下地区地震総合防災訓練(8/28) ○敬老会開催は中止。代わりに商品券。(黄福カステラ等を進呈) ○つくしの会(10/15)実施 ○公民館活動:新春マラソン&ウォーキング大会 ○育成会:天神様実施 ○ふれあいサロンの実施 ○環境美化活動、一部実施。土木作業、草刈、河川清掃は区会議員等作業 ○あいさつ運動は実施(木下安全・安心協議会) ○いきいき百歳体操(健康貯筋の会)実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災訓練への取組み ○敬老会の実施 ○つくしの会の実施 ○公民館・育成会活動の実施 ○ふれあいサロンの開催 ○環境美化活動、常会単位による土木作業、草刈、河川清掃実施 ○声かけ、あいさつ運動の推進 ○いきいき百歳体操による健康増進の推進
<p>多くの人が参加しやすいよう、行事や活動の取組み方・あり方の工夫をします</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○区民マレットゴルフ(公民館) ○木下ふれあいウォーキング(育成会) ○ブナ林の保護PR、見学会 ○長寿クラブ活動への参加 ○区民文化祭の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○区民マレットゴルフ大会(公民館)実施 ○木下ふれあいウォーキング(育成会)中止 ○ブナ林の見学会中止 ○長寿クラブ活動(花壇作り・清掃活動)実施 ○区民文化祭実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○区民マレットゴルフ(公民館) ○木下ふれあいウォーキング ○ブナ林の保護PR、見学会 ○長寿クラブ活動への参加 ○区民文化祭の実施
<p>豊富な人材の活用により、資源や行事・活動が維持できる仕組みをつくり上げます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統行事を今まで通り支援し後世に残す。 ○夏、冬のお祭りを充実させる。(山車飾り、鼓笛隊パレード、鹿頭行列、遷座神輿) ○ゴミ処理、資源ゴミへの分別周知、衛生施設の見学、研修 ○セーフコミュニティ学習の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統行事:公民館出前講座 注連飾り作り講座実施 ○夏のお祭り(鼓笛隊パレード等)中止 ○冬のお祭り(山車飾り:二舞台)実施 ○ゴミ処理、資源ゴミへの分別周知実施 ○衛生施設の見学 コロナのため中止 ○セーフコミュニティ学習実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統行事を今まで通り支援 ○夏、冬のお祭りの充実(山車飾り、鼓笛隊パレード、鹿頭行列、遷座神輿) ○ゴミ処理、資源ゴミへの分別周知、衛生施設の見学・研修 ○セーフコミュニティ学習の継続

区名:富田

キャッチフレーズ:豊かな自然と癒しの風景に区民が集う 富田

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>高齢者が住みやすい地区を目指します。 高齢者世帯の状況を把握し困り事等を近所や地域で対処し支えて行き災害時もしっかり守れるよう取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯の雪かき・ゴミ出しの継続実施 ・高齢者世帯の草刈り・買い物・通院の新規取組 ・長寿者慰安会の開催 10月に実施予定 ・高齢者世帯・独居者への訪問と声掛け ・支え合いマップの見直し作成と共有 ・防災マップの作成取組・防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯の雪かき・ゴミ出しの継続と新規対応実施 ・高齢者世帯の草刈り・買い物・通院の新規対応実施 ・長寿者慰安会の開催中止、贈答品対応実施 ・高齢独居者への訪問と声掛け実施 ・支え合いマップの見直し作成と個別理解対応実施 ・防災マップの12月完成・防災訓練2月の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・お助け隊新組織の中で活動推進 ・防災マップに基づいた訓練の実施
<p>区民の地区行事への参加を通じ、地域住民の連携を深めます。また、区民全員で子供を育成する機会をつくります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マレットゴルフ大会 6月予定 ・玉ねぎ収穫祭と定植体験の開催 6月・10月予定 ・盆行事 8月予定 ・夏休み子供映写会の開催 8月予定 ・町内一周駅伝 9月予定 ・区民運動会の開催 10月予定 ・長寿者慰安会の開催 10月予定 ・どんど焼きの開催 R5年1月予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・マレットゴルフ大会 6月実施 ・玉ねぎ収穫祭と定植体験の開催 6月・10月実施 ・盆行事 中止 ・夏休み子供映写会中止 ・町内一周駅伝 中止 ・区民運動会中止、代替のマレットゴルフ大会実施 ・長寿者慰安会中止 代替として贈答品配布実施 ・どんど焼きの開催 R5年1月実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、実施できるよう検討、又は代替による事業検討が必要。
<p>区民の行事参加者が増加するように内容の変更や取り組み方を工夫します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事内容の変更 ・役員全員で参加促進の行動をとる 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であり具体的活動無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、実施できるよう検討。

区名: 中曽根

キャッチフレーズ: 伝統と自然の中で みんな笑顔に 中曽根

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
・中曽根区の人口を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者が区内に住むときには区費、賦役を免除する。 ・遊休荒廃地解消のため、Uターン、Iターン等農業従事者の募集と空家を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者ではないが2軒増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地の確保が難しい(農振地区のため) ・農振の解除 町と連携
・異常気象による自然災害等から高齢者と要支援者を守る。	<ul style="list-style-type: none"> ・支えあいマップ、支援者リスト作成 ・民生児童委員による定期的な見守り実施 ・有事の際に組長、班長を中心とした支援を行う ・防災訓練の実施 ・健康寿命を延ばす取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協を中心に作成を行いました。 ・実施できました。 ・なかなか難しい ・規模は縮小、充実した訓練が出来た。 ・長寿クラブ 花だん、庭木の手入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して取り組み
・区民交流の機会(各種行事等)を継続し良好な人間関係を保つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭の開催 ・敬老会の開催 ・区民交流会の開催 ・鼓笛隊、どんど焼き ・町内一周駅伝大会への参加 ・獅子舞の継承(子供獅子舞の検討) ・花の全戸配布及びふれあい花壇作り ・区内遊園地の環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・中止 ・中止(該当者にお祝い品を配布する) ・中止 ・どんど焼き、児童保護者にて実施 ・中止 ・農村環境保全の会 活動にて実施 ・遊園地周辺の草刈り 	<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭、区民交流会は再検討して対応 ・継続して取り組み
・ちいさな子供が安心して遊べる環境づくり。	<ul style="list-style-type: none"> ・区内神社周辺広場への遊具の増設 ・現存遊具の補修、点検整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討したがまとまらず ・可動部の注油、ネジの締め確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と意見交換をして検討していく。
・近年の大雨による水害対策。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生通学路の水溜り箇所の工事、人家の庭先への流入防止 (道路オーバーレイ繰り返しの弊害を解消する方法の検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーバーレイの実施で解消 ・道路の改修工事、側溝新設 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的に取り組み

区名:三日町

キャッチフレーズ:活力とふれあいが 明日をつなぐ 三日町

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>災害時に備えた活動の充実、安全安心の地域づくりに取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○三日町区防災マップを使った防災訓練の実施 ○防災マップに掲載された危険個所の現地確認 ○要介護者名簿の更新 ○支え合いマップの更新 ○みまもり隊の活動 	<p>概ね計画どおり実施することができた。災害時支え合いマップにの見直しは、次年度へ申し送る。</p>	<p>要介護者の把握と支え合いマップは、毎年更新し最新の情報を手元に置くべき。</p>
<p>地域の美化活動と環境保全に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴミゼロ運動への区民全戸参加 ○天竜川の護岸に生息するオオキンケイギクの駆除 ○アレチウリの駆除 ○道路側溝の土砂撤去 ○番場原運動公園周辺の道路法面のヤブ切り、マレットゴルフ場の整備 ○福与城址の草刈 ○田中城址、三日町のマツ周辺整備 	<p>環境整備を実施する範囲が年々拡大している中で、作業量の縮小を考慮する時期にある。</p>	<p>総体的な業務の見直しをする中で作業の軽量化を行う。</p>
<p>伝統行事や催物による地域コミュニティの活性化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○御射山三社例大祭 ○町内一周駅伝大会の参加 ○区民文化祭の実施 ○地域福祉施設への奉仕活動 ○高齢者宅等への生活支援活動(雪かき、ゴミ出し) ○ふれあいサロンの開催(お茶のみサロン) ○区民夏祭り、どんど焼き、天神様 	<p>分館活動が停滞し、主に学童を中心とした取り組みや、文化祭など3年に亘り中止となった。</p>	<p>分館活動の活性化を図る。</p>

区名: 福与

キャッチフレーズ: 伊那谷を一望する めくもりの里 福与

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>1 安心安全に生活できる環境整備 子どもから高齢者まで安心安全に生活できる諸環境を整備します。</p>	<p>①各常会からの土木関係要望事業の実施 ②南小通学路整備と歩道、グリーンベルト設置等安全対策の実施 ③人波作戦への協力、ヒヤリハットマップの活用 ④災害時支え合い台帳、緊急時安否確認台帳の整備、更新 ⑤地域防災マップへ最近の災害状況を加味した更新と区民への周知 ⑥地震総合防災訓練の実施</p>	<p>①常会からの要望で緊急性のあった2ヶ所は区の予算で実施した。 ②通学路については見直しを要請した、グリーンベルトは次年度に要望した。 ③人波作戦への参加。 ④常会毎に見直しを実施し、台帳の更新をおこなった。マップへの変更もできるところは実施した。 ⑤防災訓練時参考にして頂いた。 ⑥町の訓練に合わせて実施、今年は公民館までの避難を常会長までの範囲で実施した。</p>	<p>①各常会からの要望は緊急性のあるものから実施していく。 ②町の補助金を頼りにしていると、工事がおくれるので、区の予算内でできることは対応して欲しい。 ③災害時の支えあい台帳や、安否確認台帳の更新を常会長との連携でルーチン化する。</p>
<p>2 人のつながりで福与が元気になる取組 福与区の宝である人のつながりを次世代へとつないでいくため、区民が集い共に活動する場を大切にしていきます。</p>	<p>①福与城址祭りへの区・常会単位での参加の充実 ②区民運動会開催による区民相互の親睦を深める ③区民納涼祭における世代間交流の場作り ④文化祭・敬老会の開催 ⑤分館等と連携した寺子屋教室、町内駅伝大会、例祭子どもみこし、奉納相撲、伝承教室、散策コース設置等の開催</p>	<p>①コロナ禍であったため、お祭りが中止になったが、史跡維持のための草刈りは2回行った。 ②コロナ禍のため運動会は中止となった。 ③コロナ禍のため中止したが、こども達に花火プレゼントを行った。 ④敬老会はコロナ禍で中止したが、文化祭は2日間にかけて実施した3年ぶりであったが、良かったと思う。 ⑤コロナ禍の為中止 ⑥コロナ禍の為、相撲等は中止したが、散策コースについては設定を行い、記念イベントを実施、また、パンフレットの作成も行った。その他、神社主催の鹿頭祭もコロナのために急遽中止となった。福与区として、簡易的に鹿頭のみおさめた。</p>	<p>①コロナの影響がどの位になっているかはわからないが、多くの行事を復活してほしい。ただ、やり方や方法は検討の余地がある。 ②文化祭は3年ぶりに開催した。多くの方の作品が展示されて盛大だった。 ③寺子屋のようなイベントは、年に数回は行われるのも良いと思う。居場所のない児童の居る場所提供で上手く使えればと思う。 鹿頭祭は伝統行事のため、記録等を残して継続すること。(2年に1度、福与の当番が回ってくる)</p>
<p>3 福与のよさや魅力を生かした取組 福与区のよさや魅力を再発見するとともに、町内外へ向けて積極的にアピールします。</p>	<p>①ナイトウォーク参加者へのおもてなし ②公民館及び周囲に区民が集まるための地域活性化事業の活用 ③福与区ガイドブック「こんちゅわ福与」の活用及びHP作成等によるアピール ④第3回「星を見る会」の共催、開催 ⑤花いっぱい運動の継続 ⑥東山山麓歴史コースの環境整備 ⑦グラウンド、ぼんじ公園の桜のライトアップ</p>	<p>①ナイトウォーク参加者へのおもてなしは予定通り実施した。暖をとったことは良かった。 ②各常会の公民館の周りにベンチを設置したことで、区民の憩いの場になっている。特に景観スポットのベンチは良く利用されている。 ③こんちゅわの編集は散歩コースの紹介をかねて更新した。また、町のHPからも検索できるようになった。 ④星を見る会は「すばるの会」の協力をえて実施できたが、コロナ禍のため参加者が少なかったのは残念。 ⑤花いっぱい運動、東山山麓歴史コースの管理は充分できた。特に歴史コースの手入れは良くできた。 ⑥桜のライトアップも実施した。好評である。</p>	<p>①町の主催する行事には積極的参加や協力をしていく。 ②環境整備が整ってきているので、維持管理をしっかりとやっていく。 ③駐車場脇の簡易トイレのポンプを交換したが今後の維持管理をどうするか、撤去も含めて考えていってほしい。 ④駐車場の簡易舗装を進めていってほしい。</p>
<p>4 誰でもが気楽に声を上げ、参加できる環境作り 女性が区政に参画する機会づくり、意見や提言を生かした区政をめざします。</p>	<p>①女性区会議員の継続をするための思索 ②女性目線からの提言を生かした諸事情の推進 ③諸会議への女性参加の呼びかけ ④区報や諸会議の場を利用した広報や呼びかけ</p>	<p>①区議員に初めて女性があつたが、全く不都合もなく無事任務をまとうできた。 ②これから常会長や公民館役員等、徐々に女性を増やして行きたいが、まだ声ばかりで実際に女性が手を挙げてくれないのが実態。 ③機会あるごとに声掛けをしていく。</p>	<p>①女性の声を聴く機会をもうける。常会や公民館の役員に推薦していく。 ②男女の懇親を深める場を作っていく。</p>
<p>5 福与アピールの為の環境整備 コロナ禍でリモートによる仕事の形態も増えている事から福与の良さアピールをし定住に結びつける。</p>	<p>①広く福与を知ってもらうためにNET活用(HP作成、SNS等の活用)</p>	<p>①町のHPから福与のPRが出来るように「こんちゅわ福与」を掲載して頂いた。</p>	<p>①町内の各区のHPが町のHPからリンクされていて、更新が区で簡単にできるようになると良い。</p>

区名:長岡

キャッチフレーズ:健やかに暮らせる 自然と歴史に育まれた 長岡

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<ul style="list-style-type: none"> ・転入者が転入しやすい地域(区内)環境を整備・検討いたします。 ・区民にも考えを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・十沢坂上下、三寿院坂上等の花壇の整備等年間を通して花の定植、草刈り等を実施します。(美しい長岡) ・若い人たちが1人でも多く参加して頂けるよう声掛けいたします。 ・総務地域活性化委員会にて区民にアンケートを実施いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・十沢坂上下、参寿院坂上の花の定植、草刈り等年間を通して実施いたしました。 ・総務活性化委員会による区民全家庭にアンケートをお願いをしまして、出来る事から進めております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・両坂の管理は、長岡花の会にて継続して行っています。 ・アンケート結果を次年度にも出来る事から実施して頂きます。
<p>ご近所同士又、区内で一人暮らしのお年寄り、高齢者を気に掛け、区内で状況を共有します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協が展開している生活支援部会が中心となり、毎年区民を対象にしたアンケート結果にて支援します。 ・4カ所のふれあいサロンの運営にあたり、推進委員を通じた広報活動に努め、参加者の増加をはかります。 ・住民支えあいマップを各代議員・地区社協・民生委員と連携し随時見直し活用いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果、支援活動は、雪かき、草取りゴミ出し等支援要望者には実施いたしました。 ・ふれあいサロンについては、コロナ禍でありましたので回数、時間等鑑み開きました。 ・住民支えあいマップを各代議員・地区社協・民生委員と連携し随時見直し活用いたしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援活動は地区社協が継続事業として対応していきます。 ・サロンについても地区社協にお願いをして毎月開催できるよう引き続きます。 ・支えあいマップは、毎年更新をして活用して行きたい。
<p>世代間の交流の場を守り、近所付き合いを大切にすることで、災害時でも対応できる準備を整えます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分館による区民を対象とした区民レクリエーション等積極的に実施する。 ・常会単位の、集まる機会を増やし積極的に触れ合う場を作ってもらい近所付き合いをしてもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で区民全員でなく、各常会から人数を減らしてレクリエーション大会を実施致しました。又、区内駅伝大会も実施致しました。大変多くの区民が応援に参加し、ふれあって頂きました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが終息して、レクリエーション、町内一周駅伝が開催される事を願い分館に継続して頂きます。
<p>地域の宝である山・水の管理のあり方や取組みを検討します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から「森林経営5ヶ年計画」に沿って植栽、捕植、間伐、除伐、下草刈等を中心に引き続き整備を進めて行きます。 ・林道、作業道の整備等水源の森の更なる向上に取り組む。 ・自前上水道の強み(価格)を生かし、区民増の活動を進める。 ・自前上水道に対する長期的な経営計画を整え、整備更新計画と資金計画に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽、捕植、間伐、下草刈等を中心に引き続き整備を進めました。 ・林道、作業道の整備等水源の森の更なる向上に取り組みました。 ・自前上水道の加入金を7万円下げ、区民増の活動を進めました。本年9軒増えました。 ・自前上水道に対する長期的な経営計画を整え整備更新計画と資金計画に取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・林務委員会の元、引き続き計画を継続して、区有林資源の有効活用に務める。 ・加入金は継続して行きたい。 ・仮称「公共施設修繕積立金」専門委員会を区民から集めて長期的な経営計画を整え、整備更新計画と資金計画に取り組む。(若い男性、女性)

区名：南小河内

キャッチフレーズ：古から伝わる伝統と築き上げた暮らしやすさを未来につなぐ 南小河内

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
<p>区、公民館、社会福祉協議会、青少年健全育成会、消防団活動などの各種団体と連携し、区民相互の交流をはかるとともに、区内での支え合い(近助)文化の醸成やコミュニティの発展をはかる。</p>	<p>①おさんやり(盆祭)の継続実施 ②各種交流やイベントの実施(スポーツ大会、ふれあいサロン等) ③生活支援(住民相互の助け合い活動等) ④健康づくり支援(介護活動予防等) ⑤青少年健全育成(児童会行事支援等)</p>	<p>・おさんやりは昨年に引き続きコロナの影響で規模縮小であっても実施できたことはよかった。 ・区民ウォーキングは中止となったが、どんど焼きは実施 ・社協の活動についても制約はあったものの要支援者への継続支援、元氣ダンス、百歳体操の実施。ふれあいサロン活動、社協フェスタでの安全安心をテーマに特殊詐欺、地震減災防災対策の動画鑑賞実施。</p>	<p>区含めた各組織での事業が何の影響もなく実施できることを望みます。そんな中でも出来ることから創意工夫して実施出来たらと思うのでお願いしたい。</p>
<p>区内の施設や環境整備に向けて、区民総出のボランティア活動の継承・拡充、自主組織への支援を行う。</p>	<p>①区内の協働体制の拡充を図り、区の施設や管理地の環境整備 ②上の平城跡、知久沢自然体験公園、東山山麓歴史コース、区有林等の整備</p>	<p>・区民総出の美化活動は、コロナ過で年2回を1回として94人の参加を得て区内清掃を実施できた。 ・上の平、知久沢自然体験公園、東山山麓歴史の道の整備についても、史跡文化財保護委員会の会員でのほぼ計画通りの整備作業を実施することができた。 ・区有林については、100年の森林づくり委員会を継続設置し計画事業を推進できました。</p>	<p>外での活動が多いので、年度計画の事業が実施されることを望む。 ・テニスコートの改修でバスケもできる様に使用人数も増えている。引き続きテニス、バスケとも使用率が上がる様維持管理をお願いする。</p>
<p>区内に保育園、小学校があり「子供達の安全・安心の確保」が重要であり、この点を意識した取り組みを行う。</p>	<p>①見守り隊の継続や支援 ②ゾーン30の周知</p>	<p>・子供の安全安心確保のため、見守り隊の登録メンバーの皆様の日々の活動のお陰で事故事件もなく何とか任務全うできました。 ・一部通学路においての道路管理上の指摘事項がありましたが、区の方では是正処置をしました。</p>	<p>・子供の安全安心を確保するため、学校、PTA、区各種団体と協調して区内の危険箇所の改善を行政へ要望するとともに、改善対策をしていく。(R5グリーンベルトを要望済) ・見守り隊の皆様には大変ご苦労ではあるが、引き続き重要な責務をお願いしたい。</p>
<p>人口減少や高齢化などの課題がある中で、区・常会及び区民との関りを大切に、安全・安心な住み良い地域づくりを目指します。</p>	<p>①若者層(独身者が多い)出会いの場、イベント等考案 ②区費の有効活用で住みやすい地域支援 ③人の集まる活性化地域検討</p>	<p>・区費の負担減少については、財政上余裕がある状態ではないため、当面見直しはせず現状維持でご理解を頂きました。 ・イベント、スポーツ大会等大勢の人の集まる事業は、コロナ蔓延防止で縮小や中止となり初期の目的は達成できませんでした。</p>	<p>少子高齢化社会において区行政のあり方、常会の区分け構成、各戸の役務分担のあり方等時代変化に応じた体制を検討しなければならない。</p>

区名:北小河内

キャッチフレーズ:地域が輝き笑顔あふれる 北小河内

主な取組み	具体的な取組み(計画)	具体的な取組み(実績)	来年度への引継事項
安全安心な地域を築きます	<ul style="list-style-type: none"> ①KSCアンケート集約結果に対する対策方向付け <ul style="list-style-type: none"> ・児童の交通安全対策＝交差点の改善 ・安全安心に関わる要望、意見の実施 ②KSC継続取り組み事項の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・命のカプセル・感電ブレーカー・火災報知器・転倒防止 ③自主防災の取り組み推進と家庭の予防意識高揚 ④コロナ感染予防対策(新生活様式)の徹底推進 (日常の家庭生活、各種区政活動) 	<ul style="list-style-type: none"> 1)制定した地区防災計画自主防災会役員に説明したが、コロナの関係で運用、検証は未実施 2)災害時の防災マップ(支援される人、する人)のメンテナンスを実施し最新に更新 3)児童の安全対策として、東西線交差点の横断歩道、補助信号設置のフォロー 4)コロナ感染予防策として、感染レベルに応じた区事業のやり方ガイドラインに沿って運用 5)毎月の防災の日の告知放送は継続で実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地区防災計画書の区民周知と有効活用 ◆災害時の防災マップの維持・更新(3年をむかえ全面更新) 支援者不在時の対応方法検討 ◆東西線横断歩道、補助信号工事フォロー ◆命のカプセル、防災器具の点検、改善 ◆新型コロナ2類に変更後の区政運営の検討 ◆防災意識の啓蒙取り組み(区防災の日)
自然環境を守り、暮らしやすい住環境を保全します	<ul style="list-style-type: none"> ①竹の腰公園周辺的环境整備 ②生活道路・農業用水路の補修、改修 ③アメリロ・アレチウリ駆除 ④有害自動販売機の撤去 ⑤アダプトシステムの継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 1)継続事業として公園整備事業実施(3回/年) 2)道路改良工事、オーバーレイ、パッチ補修、水路改修工事実施 3)アメリロ駆除実施(2回/年) 4)継続し有害自販機、廃屋、撤去要望を実施 5)アダプトシステム事業3回/年実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆公園整備事業継続実施(参加率向上策) ◆道路水路の補修箇所が多く優先順位対策 ◆アメリロ駆除の継続実施 ◆有害自販機、廃屋に対する継続した要望 ◆アダプトシステム事業継続実施(参加率向上策)
歴史を伝え、地域の絆を育みます	<ul style="list-style-type: none"> ①文化財、東山山麓歴史の道の案内板の修復実施 ②五社権現堂町有形文化財破損の修復 ③古文書、写真の収集、歴史図書館文書整理 ④助け合い活動の継続取り組み ⑤ふれあい会サロンに対する活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> 1)文化財周辺、東山山麓歴史の道の環境整備事業実施 2)写真の収集終了、写真集「写真で見る北小河内の歴史」の発行、配布 3)歴史図書館内文書整理は未実施 4)公共場所整備事業を通じ助け合い意識高揚 5)ふれあい会、サロン事業の運営補助の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆訪れた人がわかりやすい案内板の模索、実現 ◆五社権現堂町有形文化財の維持・管理 ◆古文書収集、歴史図書館内文書整理 ◆ボランティア活動に対する意識改革検討 ◆今後のコロナ感染症に合わせてた活動のやり方模索